



初診案内・患者さま誘導ボランティア活動紹介

病院正面玄関で、現在 14 名のボランティアさんが活動中です。病気や怪我をされた患者さまの苦痛や不安が少しでも癒されるようにやさしくサポートしてくださっています。

《初診案内・患者さま誘導ボランティアの活動内容》

- ・ 総合案内補助（エスコート等）患者さまへの窓口誘導
- ・ 診察申込書記入方法の説明・補助（代筆もします）
- ・ ①番初診患者受付窓口への案内
- ・ 病院内施設の案内、患者見守り、患者代行
- ・ 自動再来受付機の操作案内



この冬、インフルエンザの流行中にもかかわらず元気に活動いただきました。

まず健康第一！ 風邪にも負けず患者さまへの温かい支援が、12月…49名・1月…43名で活動展開されました。

小児科病棟イベント ボランティア



“しまたんのるんるん広場”

1月24日（火）・2月28日（火）
10時半～11時 開催

入院中の子供達の楽しみが広がりました。パペットの『しまたん』と一緒に“あやとり”したり、折り紙の馬を回転させて遊んだり。

2月は「お雛様になった人形」の紙芝居でした。



ウロバックカバーの製作



1月31日（火）9時半～12時

参加者：5名

ウロバックカバー180枚

チェストドレーンカバー2種合計20枚

排尿バックカバー 36枚

療養生活のQOL（生活の質）の維持・向上を目指して活動されています。材料を畳んで型紙をあてる担当、印をつける担当、はさみで切る担当、ホッチキスで止める担当。手際よく楽しく活動されています。

年2回の活動日には、お使いいただく方の気持ちを考えて一つ一つ心をこめて手作りで作成しました。

ウロバック



病気や疾患によって尿を排出するのに管を通さなければならなくなった方が使う袋のことです。人にみられるのも、人が見るのもあまりいい気持ちがないものです。

“ウロバックカバー”ってなあに？

ウロバックの中身が見えないようにしている青色のカバーのことです。このカバーをボランティアさんが作ってくださっています。

1月・2月 ボランティア作品



病院ボランティア募集のお知らせ

初診案内・患者さま誘導ボランティアを募集しています！！

活動時間：月曜日～金曜日 午前9時～11時 週一回2時間程度 特に月曜日・火曜日の活動が可能な方

一緒に活動してみませんか？♥大阪医科大学附属病院ボランティアグループ「ふれあい」♥

興味のある方は
お問い合わせください♪

大阪医科大学附属病院 ボランティア支援室 TEL:072-684-7230(直通)(担当:小篠・船橋 内線:2515)